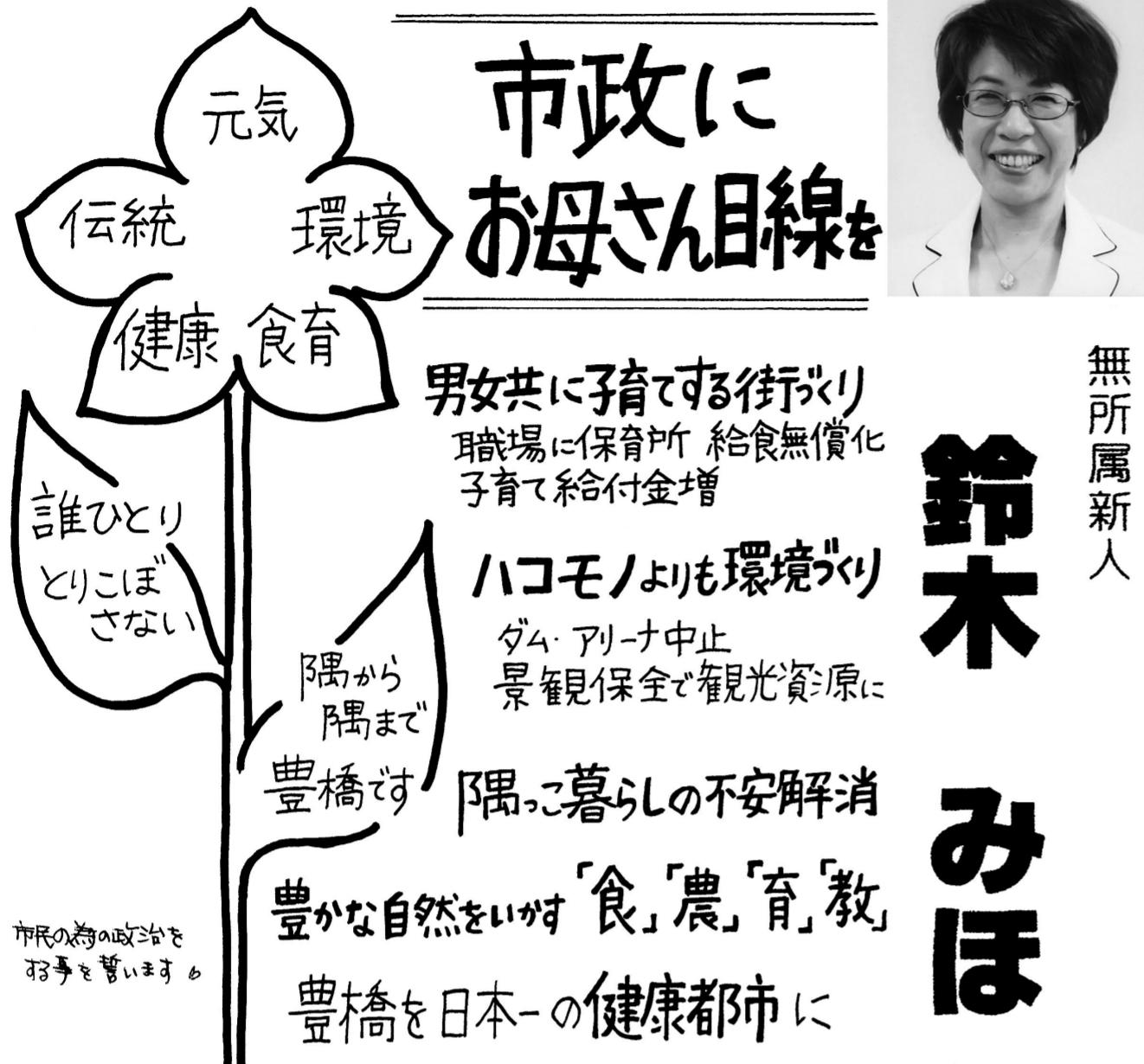


豊橋市長選挙 選挙公報

令和2年11月8日
執行

橋市
選挙管理委員会



SDGsを掲げる
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

佐原光一

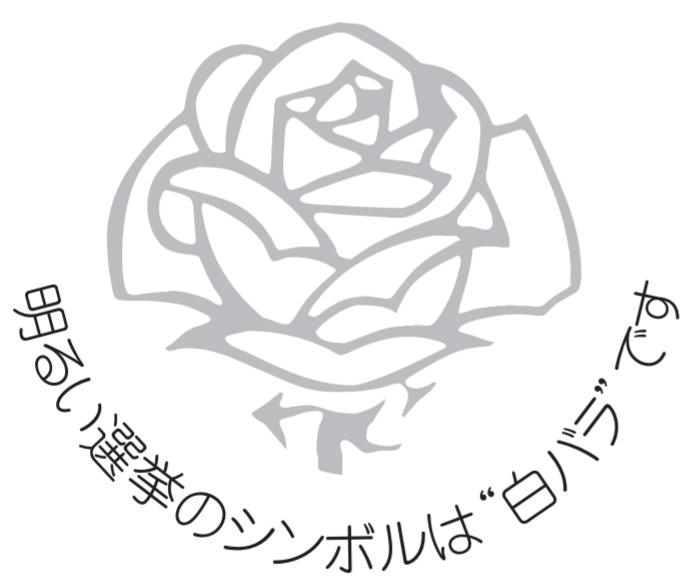
さはら
こういち
を市長に

佐原光一
さはら
こういち
66歳

今年、豊橋市は「生活満足度全国1位・住みたい街ランキング3位」など高い評価を頂きました。この評価は市民の皆様とともに創り上げた佐原市政の成果の一つです。しかし、脱ハンコ・脱FAXや、教育のオンライン化など時代はITによる急激な社会変化を迎え、さらに新型コロナが市民生活へ大きな影響を及ぼしています。今後の急激な社会変化で、失業や貧困、格差を生まないために、私は国連の定めたSDGsの理念を市民と共に達成することが必須だと考えています。私のスローガンは

誰ひとり取り残さない豊橋です。実現のためには必ず当選しなければなりません。皆さん、佐原光一に一票を！

SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは…
国連が定めた持続可能な世界を実現するための目標。地球上の「誰一人として取り残さない」ことを誓っています。



市民のための市政を実現する!
『豊橋新時代』宣言!

元気を生み出す地方新時代に
農業の高付加価値化の推進と地域の食の振興
・先端農業への支援と先端農業研修支援センターの設立
新しいイノベーションを生み出す産業の振興
・豊橋技術科学大学・静岡大学工学部・浜松医科大学との連携によるベンチャー研究拠点をつくる
郷土愛を育む地域の魅力アップ
・豊橋公園内エリアに、郷土歴史博物館や吉田城復元などの建設計画の策定と推進
誰もが生きやすく、誇りを持って活躍できる
社会環境の整備
・女性の活躍推進(起業支援、在宅勤務テレワーク環境の整備)

暮らしを支える
地域づくり新時代に
暮らしと産業を支える基盤整備の推進
・AIやICTの積極的導入によるスマートシティ化の推進
・交通過疎地におけるコミュニティバス等の利便性向上(市境を跨ぐ運航)
地域を支える新たな広域連携の推進
・東三河広域連携の機能強化と新たな広域計画の策定

信頼をベースに市民の力を
結集できる市役所新時代に
市民に寄り添った行政の推進
・各校区単位での対話集会を毎年実施
地方新時代に対応した市役所改革の推進
・農政部門の産業部からの独立や、デジタル化推進部門の設置など、時代や地域に合った機構改革を推進
・市長の任期は、2期8年、長くても3期12年とする「多選自粛条例」を制定

【プロフィール】1962(昭和37)年 豊橋市生まれ
岩田小、豊岡中、豊橋南高校、早稲田大学政経学部を卒業。民間企業勤務を経て1990年に豊橋に帰郷。2007年愛知県議会議員に初当選。2019年愛知県議会議員4期目当選。二度の落選を経て、愛知県議会議員初当選以来、いくつか市長として働くことを目標に地方政治、まちづくりを学んできました。
現在58歳。これから的人生を豊橋・東三河発展に全力を尽くす決意です。

投票日 11月8日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

豊橋市長選挙

投票日 11月8日(日)

投票時間 午前7時▶午後8時

大事な投票、忘れず!



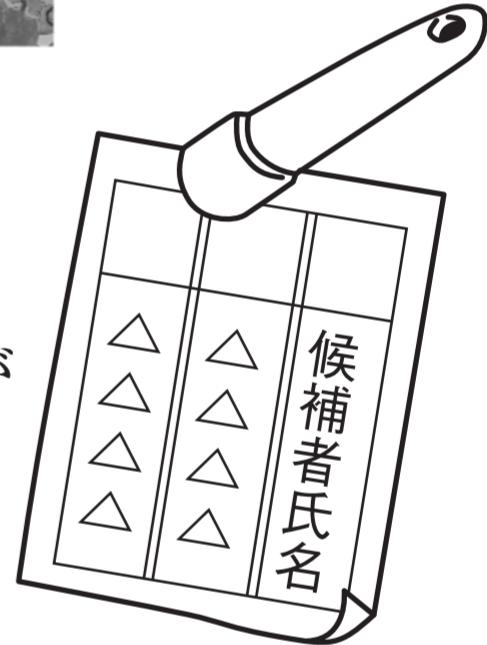
豊橋市の代表者を決める4年に1度の選挙です。
自分の大切な一票を投票しましょう!



令和2年度 明るい選挙啓発ポスタークンクール 特選作品

投票日当日の投票方法

投票日当日は、「記号式投票」です。投票用紙には、あらかじめ候補者の氏名が記載されています。候補者氏名の上に「○をつける欄」がありますので、記載台に備え付けのスタンプを押してください。



期日前投票について

投票日当日に、仕事や旅行などで投票所に行けない方は、お住まいの場所に関係なく下記の期日前投票所のどこでも投票ができます。期日前投票は、「自書式(記名式)投票」です。投票用紙の「候補者氏名」の欄に候補者一人の氏名を記載してください。

場 所	期 間
市役所東B11会議室	11月2日(月) ～11月7日(土)
石巻・二川・牟呂地区市民館	
大清水まなび交流館「ミナクル」	
豊橋技術科学大学	11月4日(水)
イオン豊橋南店	
豊橋創造大学	11月5日(木)
道の駅とよはし	
愛知大学豊橋校舎	11月6日(金)
豊橋駅南口駅前広場	

※愛知大学豊橋校舎と豊橋駅南口駅前広場は駐車場がありませんので、公共交通機関などご利用ください。
※豊橋創造大学は正門西側からお越しください。